

第2回日本眼科AI学会開催報告

大会長 山梨大学大学院総合研究部医学域眼科学講座 柏木賢治

- ・開催日：2021年11月21日（日）
- ・主催：山梨大学 医学部
- ・会場：ステーションコンファレンス東京「402」
- ・開催形式：主会場での対面開催とオンラインのハイブリッド形式
- ・学会テーマ：AI・IoTと共生する 新たな眼科医療の夜明け
- ・参加人数：347名

学会プログラム

1. 学会前教育セミナー（オンライン）

- 第1回講座 11月4日木曜日 午後7時から8時30分
- 第2回講座 11月11日木曜日 午後7時から8時30分
- 第3回講座 11月18日木曜日 午後7時から8時30分

・学会当日プログラム

1. 特別講演：

日本の医療ビッグデータ AI についての課題と今後

末松 誠（前日本医療研究開発機構 理事長、慶応大学・医科学教室）

喜連川 優（国立情報学研究所 所長）

2. 招待講演

Moving towards real-world implementation of AI models

Aaron Yuntai Lee (University of Washington)

3. シンポジウム

医学領域における日本のビッグデータ AI の取り組み

①日本消化器内視鏡学会における AI 研究の現状と今後

田中 聖人（日本消化器内視鏡学会／京都第二赤十字病院・消化器内科）

②皮膚科領域における画像データベースと AI

藤本 学 (日本皮膚科学会／大阪大・皮膚科)

③日本医学放射線学会の取り組み

待鳥 詔洋 (日本医学放射線学会／国立国際医療研究センター国府台病院・放射線科)

④ JP-AID の活動について

吉澤 明彦 (日本病理学会／京都大・病理診断科／京都大・総合解剖センター)

⑤眼底画像への AI 解析の取り組み

佐藤 真一 (国立情報学研究所)

4. AI コンテスト

眼底写真から実年齢を当てよう

5. 一般講演

6. モーニングセミナー

ここまで来ている、日本の眼科医療における AI の実用化

7. ランチョンセミナー

オンライン診療最前線

8. 出会いの広場：研究者と企業、行政などの AI 研究実証に関する出会いを提供

【大会報告】

急速に広がる医学領域における AI の進歩について包括的な面と眼科領域に特化した面の 2 方面から最新知見の集約を行った。本プログラムは 1 日のみであったが、事前プログラムとして 3 日間の教育セミナー、また AI コンテスト、出会いの広場の開催など様々なプログラムを提唱した。特別講演、招待講演、シンポジウムでは眼科領域に限らない広く医学領域 AI の専門家を招聘した。

以上の結果、多数の方々に参加していただき盛会の内に無事に学会を開催することが出来た。山梨大学医学会の支援に心から感謝申し上げます。

以下に学会ポスターを提示いたします。



 日本眼科AI学会

JSAIO 第2回日本眼科AI学会総会

THE 2ND ANNUAL MEETING OF THE JAPANESE SOCIETY OF ARTIFICIAL INTELLIGENCE IN OPHTHALMOLOGY

AI・IoTと共生する 新たな眼科医療の夜明け

会長 | 柏木 賢治
山梨大学医学部眼科学教室 教授

特別講演 | これからの医療AIの在り方について(仮題)
シンポジウム | 日本の医療画像ビッグデータAI活用の実際(仮題)
教育プログラム | 臨床家のためのAI講座(仮題)

 2021.11/21 SUN. 9:00-14:00
ステーションコンファレンス東京「402」

日本眼科AI学会事務局 〒103-8276 東京都中央区日本橋3-10-5 オンワードパークビルディング 株式会社コングレ内 TEL: 03-3510-3741 E-mail: jsaio@congre.co.jp